



平成30年8月10日

各 位

埼玉県春日部市赤沼870番地1
会社名 株式会社 篠崎屋
代表者名 代表取締役 樽見 茂
コード番号 2926 東証 第二部
問合せ先 取締役管理グループ長兼経営企画部長
兼IR室長 矢立 実
電 話 048-970-4949

平成30年9月期通期業績予想及び配当予想の開示に関するお知らせ

当社は、平成30年9月期通期（平成29年10月1日～平成30年9月30日）の業績及び配当予想が公表できる段階となりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年9月期通期の業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成29年9月期通期実績（A）	4,219	78	80	51	3.66
発 表 予 想（B）	3,869	△79	△77	△106	△7.52
増 減 額（B-A）	△349	△157	△157	△158	△11.19
増 減 率（%）	△8.3	—	—	—	—

2. 通期業績予想の開示理由

業績予想につきましては、天候等の外部変動要因による影響が大きく、予測が困難なため通期業績予想の開示は行っておりませんが、現時点における入手可能な情報や予測に基づき、業績予想の開示が可能と判断いたしました。

当社の売上高の約85%を占める主要事業である小売事業につきましては、本日開示の第3四半期決算短信にも記載のとおり、顧客単価は前年同四半期を上回っているものの、顧客数は減少傾向となっております。現在、顧客数の増加を図るべく、「茂蔵オリジナル商品」の強化及び既存店舗のリニューアル改装を進めております。しかしながら、これらの対策の結果、顧客数が回復するに至るには時間を要すると考えております。

これらのことから、売上高につきましては、直近の実績をベースとして策定いたしました。この結果、小売事業における売上高は前事業年度比5.6%減となり、全社ベースの売上高は8.3%減となる見込みであります。

利益面につきましては、売上高の減少及び当第3四半期累計期間において、今後、使用する見込みがないと判断した資材・包材等27百万円を売上原価に計上したこと等により、売上総利益は前事業年度比11.5%減少する見込みであることや、パート従業員の時給上昇などによる人件費の増加などを踏まえ、当第3四半期累計期間の実績を前提に費用を見積もり、利益予想を策定いたしました。

3. 平成30年9月期通期の配当予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

	第2四半期末	期末	合計
今回予想		0.00円	0.00円
当期実績	0.00円		
(ご参考) (平29年9月期実績)	0.00円	2.50円	2.50円

4. 配当予想の開示理由

当社の利益配分に関する基本方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題とし、業績及びその時点での経営状況に応じた成果の配分を配当として実施することを目指すとともに、将来の事業展開に備えて財務体質の強化を図ることに努めることとしております。

しかしながら、上記の業績予想に記載のとおり、平成30年9月期につきましては当期純損失となる見通しとなったことから、誠に遺憾ではありますが、期末配当金予想を無配とさせていただきます。

以上